

## 認証の詳細

### <ゴルフクラブ用シャフト>

－ 目 次 －

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表1:製造設備基準

表2:検査設備基準

表3:型式区分(ロット認証と共通)

表4:型式確認申請手数料

表5:型式確認試験の委託検査機関

表6:型式確認試験の有効期限

表7:工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表8:工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

表9:SG マーク被害者救済制度の有効期限(ロット認証と共通)

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表10:ロット認証の委託検査機関

表11:ロット認証の申請手数料

表12:ロット認証の SG マーク表示方法

## 1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表1:製造設備基準

金属シャフト製造工場の場合

製造設備	技術上の基準
1. 予備成形設備 (当該工程を要する場合に限る)	1. 適切に予備成形が製造できること。 ただし、適切に予備成形ができると認められる者に外注する場合には当該設備を要しない。
2. 成形設備	2. 適切に成形ができること。
3. 熱処理設備	3. 適切に熱処理ができること。 ただし、適切に熱処理ができると認められる者に外注する場合には当該設備を要しない。
4. 表面処理設備	4. 適切に表面処理ができること。 ただし、適切に表面処理ができると認められる者に外注する場合には当該設備を要しない。

FRPシャフト製造工場の場合

製造設備	技術上の基準
1. 部品・部材の保管設備	1. 部品・部材を適切に保管できる設備を完備していること。
2. 予備形成設備	2. 適切に予備形成できること。 ・シートワインディングの場合にはシートの裁断、テープ巻き等の予備成形ができること。 ・フィラメントワインディングの場合には樹脂の場合、フィラメント巻き、テープ巻き等の予備成形ができること。
3. 成形設備	3. 適切に成形ができること。 ・外圧成形の場合には、加熱温度、時間等の制御が行えること。 ・内圧成形の場合には、内圧、加熱温度、時間等の制御が行えること。
4. 研磨設備	4. 適切に研磨できること。 ・外圧成形の場合には、マンドレル抜き、テープのはく離、研磨等ができること。

5. 塗装設備	<p>・内圧成形の場合には、金型からの脱離、研磨等ができること。</p> <p>5. 適切に塗装ができること。</p> <p>ただし、適切に塗装ができると認められる者に外注する場合には当該設備を要しない。</p>
---------	--

表2:検査設備基準

検査設備	技術上の基準
1. 受け入れ検査設備	<p>1. 寸法、重量、成分分析等の受け入れ検査が適切に行えること。</p> <p>ただし、適切に成分分析ができると認められる者から試験成績書の添付を受ける場合には当該設備を要しない。</p>
2. 外観、構造及び寸法試験設備	2. 外観、構造及び寸法試験が適切に行えること。
3. ねじり試験設備	<p>3. ねじり試験が適切に行えること。</p> <p>・金属製シャフトの場合には破壊トルクを測定できるものとする。</p> <p>・FRP製シャフトの場合には破壊トルク及び破壊のときの角度を測定できるものとする。</p> <p>ただし、適切にねじり試験を実施できると認められる者に、定期的又は必要に応じて試験を依頼している場合には当該設備を要しない。</p>
4. 片持ち曲げ試験設備 (金属製シャフト製造の場合に限る)	4. 片持ち曲げ試験が適切に行えること。
5. へん平試験設備 (金属製シャフト製造の場合に限る)	5. へん平試験が適切に行えること。
6. 3点曲げ試験設備 (FRP製シャフト製造の場合に限る)	6. 3点曲げ試験が適切に行えること。

表3:型式区分(ロット認証と共通)

要素	区分
使用対象者	(1) R型(一般用のもの) (2) L型(主として女性又は子供を対象として設計・製造されたもの)
ヘッドの材質	(1) M型(金属製のもの) (2) O型(その他のもの)
シャフトの材質	(1) S型(金属製のもの) (2) C型(その他のもの)

表4:型式確認申請手数料

申請窓口	手数料	振込先
当協会	5,500 円/型式+(税抜 5,000 円/型式) ※ 外国からの入金に際しては、消費税は不要です。	当協会からの案内に記載された口座へのお振り込みをお願いします。
委託検査機関	金属シャフトのもの 31,900 円/本(税抜 29,000 円/本) FRPシャフトのもの 42,900 円/本(税抜 39,000 円/本) ※ 外国からの入金に際しては、消費税は不要です。	委託検査機関が指定する口座へのお振り込みをお願いします。

・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。

また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

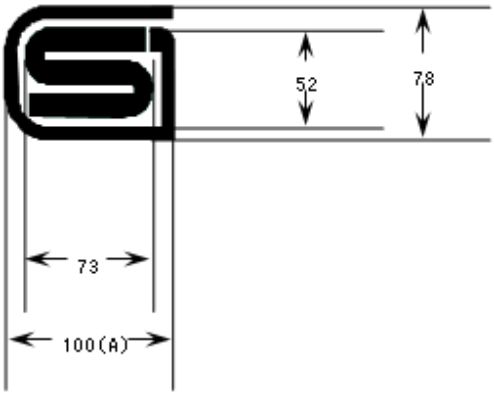


表5:型式確認試験の委託検査機関

名称	送付先	型式試料の数
一般財団法人 日本文化用品安全試験所	大阪事業所 生活用品部 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3 丁目 6 番 14 号 TEL:072-968-2226 FAX:072-968-2221	3本

表6:型式確認試験の有効期限

認証日より5年間
----------

表7:工場登録・型式確認のSGマーク表示方法

表示方式	表示方法
<p>自社ラベルにSGマークを付加したものを作成し、シャフトに貼付又はシャフトへのSGマークの印刷 (自社表示方式)</p>	<p>形態:SGマークデザインは下図のとおり。            寸法:消費者にSGマークであることが確認できる大きさとする。            色 :特に規定しないが、単色とする。</p> <p>a.ゴルフクラブシャフトのSGマーク</p>  <p style="text-align: right;">単位: mm</p> <p>注) 上図は、(A)を100mmとしたときの寸法比率とする。            ただし、(A)は2.5mm以上50.0mm以下の寸法とする。</p> <p>b.ゴルフクラブ用シャフトのSGマークデザイン</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>縦型</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>または</p>  <p>横型</p> </div> </div> <p>指定の方法により製品にSGマークを表示し、原則1ヶ月毎に表示実績を報告してください。            このとき同時に表8に示す手数料額を振り込んでください。            報告は、Web からログインし、「SG マーク表示数量申請」からお願いします。            上記は、登録後 ai 形式の電子データでお渡しすることが可能です。</p>

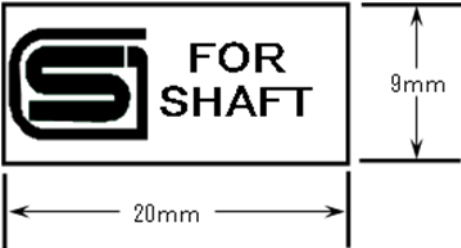
<p>製品安全協会が作成したSGマークラベルをシャフトに貼付 (協会支給ラベル方式)</p>	<p>下図に示す協会支給ラベルを貼付します。台紙の寸法は 9mm×30mm です。ラベルは、シートタイプ、最小交付単位は10枚です。 (ラベル下地は銀白色、SGマークは黒です)</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">ゴルフクラブシャフト</p> <p>表示を行うためには、Web からログイン後「SG マーク表示数量申請」を行い、表8に示す手数料額を振り込んでください。申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所に SG ラベルを送付します。</p>
<p>特記事項</p>	<p>SGマークの表示の業務及び手数料の納入については、クラブ用のSGマークに関してはクラブの表示希望業者が、また、シャフト用のSGマークに関してはシャフトの表示希望業者が責任をもって行うものとしします。</p> <p>しかし、ゴルフクラブへのSGマークをシャフトに印刷する場合に限り、作業の簡便さ、経済性等を考慮し、表示の実務をシャフト製造業者に委託してもよいこととしています。(ただし、SGマークのみの印刷の作業の委託は除外する。)</p> <p>なお、このときにはクラブ製造業者は作業の実務を委託していることを製品安全協会に届け出てください。</p>

表8:工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<p>金属シャフトのもの 0.55 円/本(税抜 0.5 円/本) FRPシャフトのもの 1.1 円/本(税抜 1 円/本)</p> <p>※ SG ラベルの送付先が外国の場合には、別途送料が必要です。</p> <p>※ 外国からの送金の場合は、税抜の手数料です。</p>	<p>三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447</p>

		Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT
--	--	--

表9:SG マーク被害者救済制度の有効期限(ロット認証と共通)

購入日より5年間
----------

## 2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表10:ロット認証の委託検査機関

申請窓口	一般財団法人 日本文化用品安全試験所	
	東京事業所	〒130-8611 東京都墨田区東駒形 4-22-4 TEL.03(3829)2509 FAX.03(3829)2549
	大阪事業所	〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14 TEL.072(968)2226 FAX.072(968)2221

表11:ロット認証申請手数料

窓口	手数料	振込先										
ロット認証手数料	<p>(1) 基準適合性検査:(検査試料の数は表5と同じ)</p> <p>金属シャフトのもの 31,900 円/本(税抜 29,000 円/本)</p> <p>FRPシャフトのもの 42,900 円/本(税抜 39,000 円/本)</p> <p>(2) 同等性検査(①+②+③)</p> <p>① 金属シャフトのもの 0.55 円/本(税抜 0.5 円/本) FRPシャフトのもの 1.1 円/本(税抜 1 円/本)</p> <p>② ロットの大きさ毎の額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ロット形成個数</th> <th>検査料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>~1600 以下</td> <td>7,700 円+(税抜 7,000 円)</td> </tr> <tr> <td>1601 以上~6500 以下</td> <td>12,100 円+(税抜 11,000 円)</td> </tr> <tr> <td>6501 以上~1,600 以下</td> <td>16,500 円+(税抜 15,000 円)</td> </tr> <tr> <td>16001 以上~25,000 以下</td> <td>20,900 円+(税抜 19,000 円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 毎回検査に要する旅費(委託検査機関の規程に基づく額)</p>	ロット形成個数	検査料	~1600 以下	7,700 円+(税抜 7,000 円)	1601 以上~6500 以下	12,100 円+(税抜 11,000 円)	6501 以上~1,600 以下	16,500 円+(税抜 15,000 円)	16001 以上~25,000 以下	20,900 円+(税抜 19,000 円)	委託検査機関が指定する方法によりお願いします
ロット形成個数	検査料											
~1600 以下	7,700 円+(税抜 7,000 円)											
1601 以上~6500 以下	12,100 円+(税抜 11,000 円)											
6501 以上~1,600 以下	16,500 円+(税抜 15,000 円)											
16001 以上~25,000 以下	20,900 円+(税抜 19,000 円)											

・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。





<p>たSGマークラベルをシャフトに貼付 (協会支給ラベル方式)</p>	<p>30mm です。ラベルは、シートタイプ、最小交付単位は10枚です。 (ラベル下地は銀白色、SGマークは黒です)</p> <div data-bbox="730 443 1193 689" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">ゴルフクラブシャフト</p> <p>表示を行うためには、Web からログイン後「SG マーク表示数量申請」を行い、表8に示す手数料額を振り込んでください。申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所に SG ラベルを送付します。</p>
<p>特記事項</p>	<p>SGマークの表示の業務及び手数料の納入については、クラブ用のSGマークに関してはクラブの表示希望業者が、また、シャフト用のSGマークに関してはシャフトの表示希望業者が責任をもって行うものとしします。</p> <p>しかし、ゴルフクラブへのSGマークをシャフトに印刷する場合に限り、作業の簡便さ、経済性等を考慮し、表示の実務をシャフト製造業者に委託してもよいこととしています。(ただし、SGマークのみの印刷の作業の委託は除外する。)</p> <p>なお、このときにはクラブ製造業者は作業の実務を委託していることを製品安全協会に届け出てください。</p>

【作成・改正履歴】

2023/11/7：新規作成